

平成30年(2018年)4月1日から平成31年(2019年)3月31日まで

認定特定非営利活動法人やまんばの会

1 事業の成果

本会は設立してから19年目、法人となってから16年目となりました。法人となってからは、活動の方針が明確化されたことにより、外部への情報発信を盛んに行うことで、地域内はもとより県域を越えた里山の保全団体としての認知を得ています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
里山整備、保全事業、及びその啓発事業	<p>① 里山整備事業 本事業は、当法人の基幹事業であり、特に会員が中心となり定期的な活動を行ったほか、地域の子ども会や県内の団体、学生団体と協働して活動を行いました。また、併せて、稀少種(ギフチョウ、ササユリ等)の保護活動を行いました。</p> <p>② 保全事業(資源活用事業) 定期的な草刈、伐採木の集材とチップシャーシユレッターおよび薪割り機による処分を行いました。松枯れやナラ枯れの被害は終息しつつある状況ですが、依然として里山の生態系の崩壊が危惧されるため、薪ストーブクラブを中心に除間伐と伐採木の活用を行いました。昨年度に引き続き、国および民間財団の補助や企業の寄附による支援を受けて活動を進めました。</p>	<p>平成30年4月～平成31年3月</p> <p>・定例活動日：毎月第1土曜日および第4日曜日</p> <p>・その他の活動日：不定期に、その他の土曜日、日曜日および祝日</p>	<p>活動フィールド「やまんばの森」</p> <p>米原市顔戸日撫神社周辺の里山</p> <p>米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」裏山の「おきなが協定林」</p>	述べ187人	滋賀県全域140万人	1,008

子どもの自然体験学習、環境学習の支援事業	① やまんばの森学園 平成 17 年度からやまんばの森学園として実施しています。前年同様多くの人たちが里山保全のために訪れ私たちとともに作業を行ってくれました。リピートで参加して頂く団体が多く、活動が地域に根付いてきたものと思います。なお、参加団体数と参加者数は減少傾向にあります。 ② モッコクラブ 年間を通じて行う子ども会員による活動「モッコクラブ」も 14 年目となり、年間 8 回の活動を行いました。	平成 30 年 4 月～平成 30 年 12 月 ・定例活動日：4 月～12 月の第 1 土曜日、第 3 土曜日もしくは第 3 日曜日、第 4 日曜日 ・その他の活動日：不定期に、その他の土曜日、日曜日、祝日および平日	活動フィールド「やまんばの森」 米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」裏山の「おきなが協定林」	述べ 361 人	滋賀県全域 140 万人	365
----------------------	---	---	--	-------------	--------------	-----

※参考/やまんばの森学園の実施一覧

月	日	曜日	参加人数	参加者
4	4	水	21	放課後児童クラブ かゆうの家
4	5	木	24	放課後児童クラブ かゆうの家
5	19	土	36	草津市ガールスカウト
7	25	水	24	放課後児童クラブ かゆうの家
9	8	土	23	米原市森林塾 受け入れ
11	3	土	41	草津市ガールスカウト
12	26	水	21	放課後児童クラブ かゆうの家
12	27	木	20	放課後児童クラブ かゆうの家
合計			210	(上記述べ361人の内数)

※会員研修事業

里山整備および環境学習などの事業を行ううえで必要な技術・知識等の向上を目指すため、会員が、下記の講習会等に受講者もしくは講師として参加しました。

○米原市森林塾（主催/米原市）

1. 日時 平成 30 年 7 月 28 日、9 月 8 日
2. 開催場所 米原市上板並、米原市顔戸
3. 研修内容 伐倒技術・集材方法を学び、「木の駅」参加のための情報を得る。

- ◆ 木の駅いぶき実行委員会にも参加/平成 31 年 2 月 7 日、平成 31 年 3 月 28 日

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人やまの会

自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	14,000		
賛助会員受取会費	26,000	40,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		38,350	
【受取助成金等】			
受取助成金	720,890		
受取補助金	688,000	1,408,890	
【事業収益】			
事業 収益	133,600		
自然体験, 環境学習支援事業収益	(133,600)	133,600	
【その他収益】			
受取 利息		18	
経常収益 計			1,620,858
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
旅費交通費(事業)	770		
通信運搬費(事業)	50,503		
消耗品 費(事業)	842,487		
燃 料 費(事業)	81,176		
水道光熱費(事業)	26,502		
減価償却費(事業)	303,713		
保 險 料(事業)	70,238		
支払手数料(事業)	734		
雑 費(事業)	63,570		
その他経費計	1,439,693		
事業費 計		1,439,693	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
旅費交通費	5,934		
通信運搬費	17,485		
消耗品 費	14,844		
水道光熱費	9,312		
減価償却費	106,710		
保 險 料	20,099		
支払手数料	2,622		
雑 費	4,751		
その他経費計	181,757		
管理費 計		181,757	
経常費用 計			1,621,450
当期経常増減額			△ 592
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 592
当期正味財産増減額			△ 592
前期繰越正味財産額			2,917,364
次期繰越正味財産額			2,916,772

財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人やまんばんの会

2019年 3月31日 現在

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。

(2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法および一括償却にて償却をしています。

(3). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方法によっています。

2 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下のとおりです。

[税込] (単位: 円)

科目	岡山監修(保全) その他の寄附事 業	自然体験、環境等 目的の支助事業	会員研修事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1 受取会費				0	40,000	40,000
2 受取寄付金	16,491	17,258	767	34,516	3,834	38,350
3 受取助成金等	1,408,890			1,408,890		1,408,890
4 事業収益		133,600		133,600		133,600
5 その他収益				0	18	18
経常収益計	1,425,381	150,858	767	1,577,006	43,852	1,620,858
II 経常費用						
(人件費)						
人件費計	0	0	0	0	0	0
(その他経費)						
旅費交通費(事業)			770	770	5,934	6,704
通信運搬費(事業)	21,520	28,983		50,503	17,485	67,988
消耗品 費(事業)	684,156	139,715	18,616	842,487	14,844	857,331
燃料 費(事業)	77,163	1,015	2,998	81,176	0	81,176
水道光熱費(事業)	11,460	15,042		26,502	9,312	35,814
減価償却費(事業)	131,335	172,378		303,713	106,710	410,423
保 険 料(事業)	37,770	32,468		70,238	20,089	90,337
租税公課 (管理費)				0		0
支払手数料(事業)	317	417		734	2,622	3,356
雑 費(事業)	63,570			63,570	4,751	68,321
その他経費計	1,027,291	390,018	22,384	1,439,693	181,757	1,621,450
経常費用計	1,027,291	390,018	22,384	1,439,693	181,757	1,621,450
当期経常増減額	398,090	△ 239,160	△ 21,617	137,313	△ 137,905	△ 592

(参考/支出割合)

63%

24%

1%

(89%)

11%

3 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下のとおりです。当法人の正味財産は **2,916,772 円**ですが、
そのうち使途が指定されているものはありません。

[税込] (単位: 円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

4 固定資産の増減内訳

[税込] (単位: 円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
機械及び装置 (新創機、ウインチ、チェンソー)	1,773,510	176,256	0	1,949,766	△ 1,466,788	482,978
什器 備品 (トイレ、パソコン)	2,398,201	0	0	2,398,201	△ 2,310,200	88,001
合計	4,171,711	176,256	0	4,347,967	△ 3,776,988	570,979

5 借入金を増減内訳

[税込] (単位: 円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0

6 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

[税込] (単位: 円)

科目	財務諸表に計上された金額	役員及びその近親者との取引
(活動計算書)	0	0
活動計算書計	0	0

貸借対照表

特定非営利活動法人やまんばの会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2019年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		流動負債 計	0
現 金	186,669	負債合計	0
普通 預金	2,159,124	正 味 財 産 の 部	
現金・預金 計	2,345,793	【正味財産】	
流動資産合計	2,345,793	前期繰越正味財産額	2,917,364
【固定資産】		当期正味財産増減額	△ 592
(有形固定資産)		正味財産 計	2,916,772
機械及び装置	482,978	正味財産合計	2,916,772
什器 備品	88,001		
有形固定資産 計	570,979		
固定資産合計	570,979		
資産合計	2,916,772	負債及び正味財産合計	2,916,772

財 産 目 録

特定非営利活動法人やまの会の
全事業所

[税込] (単位: 円)
2019年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】 (現金・預金) 現 金 普通 預金 滋賀銀行近江町支店 振込口座息長郵便局 現金・預金 計 流動資産合計 【固定資産】 (有形固定資産) 機械及び装置 什器 備品 有形固定資産 計 固定資産合計 資産の部 合計	186,669 2,159,124 (2,075,344) (83,780) 2,345,793 482,978 88,001 570,979 570,979	2,345,793 570,979	2,916,772
《負債の部》			
【流動負債】 流動負債 計 負債の部 合計 正味財産		0	0 2,916,772